

# 3月の衛研検査情報

～トピックス～

## 食品中の動物用医薬品検査結果（平成30年9月～平成31年2月）

当所では、食品中の動物用医薬品検査を行っています。今回は、健康福祉局食品専門監視班が平成30年9月にインターネットを通じて購入した食品及び平成31年2月に収去した食品の検査結果を報告します。

**主な結果** 平成30年9月にインターネットを通じて購入した、ウサギの筋肉3検体、馬の筋肉1検体、山羊の筋肉1検体、七面鳥の筋肉1検体、鶏の筋肉1検体、その他の家禽の筋肉3検体（カモ、キジ、ホロホロ鳥各1検体）の計10検体について検査を行いました。また、平成31年2月に収去した、蜂蜜2検体、牛乳2検体、鶏卵6検体の検査を行いました。その結果、いずれも全ての項目で不検出でした。

## 農産物の残留農薬検査結果（平成30年11月～平成31年2月）

食品中に残留する農薬等が人の健康に害を及ぼすことのないよう、厚生労働省は農薬等について残留基準を設定しています。当所では、横浜市内に流通する農産物に残留する農薬の検査を行っています。今回は、平成30年11月及び平成31年2月に健康福祉局食品専門監視班、各区福祉保健センターが収去した農産物の検査結果を報告します。

**主な結果** 市内産農産物13検体（11月：米（3検体）、キャベツ、さつまいも、こまつな（各1検体）、2月：だいごんの根、はくさい（各2検体）、キャベツ、さといも、にんじん（各1検体））について検査を行ったところ、農薬が検出されたものはありませんでした。

国内産農産物5検体（11月：キャベツ（群馬県産）、さつまいも（徳島県産）、じゃがいも（北海道産）、トマト（愛知県産）、はくさい（茨城県産））について検査を行ったところ、農薬が検出されたものはありませんでした。

## 衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページでは、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報、薬事情報などを提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



**主な結果** 平成31年2月は、インフルエンザ流行情報、大麻（マリファナ）、疥癬（かいせん）ってなあに？（電子パンフレット）に関するページのアクセスが多くみられました。総件数は173,847件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査などの結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。